

[東京都港区]

アニホック往診専門動物病院 藤野 洋 先生



在庫管理・棚卸の手間がかなり改善された

治療に必要な薬を常備できる種類や量に限界があり、その部分の改善に12薬局を利用することを考えました。

また、12薬局であれば使用期限切れによる廃棄や在庫管理をする必要もない点が導入した理由になります。

◆ 導入前のお悩みはなんでしたか？

- ① 往診のため、多くの薬を常備持ち運ぶことが難しい。
- ② 在庫管理の手間を改善したいと考えていた。
- ③ 使用期限内に使いきれない薬が多数出てしまう可能性が考えられた。

◆ どのようなときに12薬局へ依頼をしていますか？

基本的には診療ごとに処方依頼している。

必要によって当日は注射や往診で持参している薬を2～3日分お渡しして、その後、12薬局から届くものを使用させていただくようにしている。

また、継続治療の際の処方依頼は、オンラインで依頼をいただき直接12薬局から送って頂いている。

◆ 検討されている動物病院へのメッセージをお願いします
人手不足が深刻化している中で、薬の処方の部分を外注することは一つの生産性向上につながるのだと思います。特に1か月分を粉薬で処方する際には手間がかかることであり、ミスも起こりやすい作業なので、こういった部分だけでも外注にすることで、従業員満足度・顧客満足度ともに向上していく一つの施策として試されるのは良いかと思います。